

2025-2026年度 ワイズメンズクラブ国際協会 西日本区

地域奉仕・環境事業通信 (第3号)

2026年6月30日 発行

各クラブや部から送ってくださった報告書をもとに、ご紹介いたします。

表彰対象期間より後の報告書もご紹介します！

1年間ありがとうございました。

発行： 2025-2026 地域奉仕・環境事業主任 丹吾 礼(大阪土佐堀)



今期の西日本区内の地域奉仕・環境事業の一部です

施設への定期的な活動

地域のお祭りや模擬店への出店

こども食堂の支援

清掃活動

花壇の整備活動

チャリティー○○

他の団体と一緒に実行委員会を

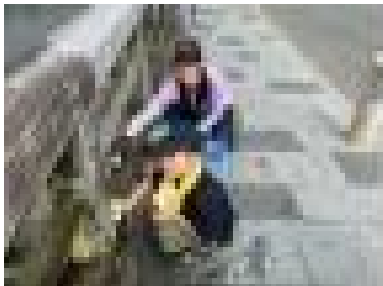
立ち上げてのイベント

平和を願い次の世代に
伝える活動

このような活動に詳しい
講師による卓話

清掃活動

京都グローバルクラブ



事業名 嵐山渡月橋 清掃奉仕活動

実施日時 2025年 9月23日(火・祝) 10時～13時30分

実施場所 嵐山渡月橋(京都市右京区)

参加者 メンバー 18名 コメント 2名 ゲスト 2名 合計 22名

京都グローバルクラブの今期の地域奉仕事業は、吉田会長、また細川CS事業 委員長の地元である京都市右京区を中心に活動を行なうこととし、今回はその第一弾として、有数の観光スポットである、嵐山渡月橋の清掃活動を企画、実施致しました。言うまでもなく、嵐山には内外問わず多くの観光客が訪れます。嵐山のシンボルである渡月橋を清掃することで、国内のみならず、世界に広くYMCA及びワイズ活動をアピールする良い機会と考えました。当日は京都部より、渡邊えみ地域奉仕・環境事業主査(京都キャピタル)、澤田哲平PR委員長(京都プリンス)にもご参加頂き、合計22名で活動しました。

午前10時、いざ清掃開始！木製の橋の欄干の汚れをブラシで落とした後、雑巾で水拭きをしていきます。しかし、単純な汚れ落としと拭き掃除かと思いきや、これが意外と大変。欄干上部は、常時人の手がいっていることもあり、汚れは少ないのですが、下部の方はコケやら蜘蛛の巣やらが張りついて、ブラシでこすると、バケツの水が一瞬にして汚れてしまいます。渡月橋の欄干は155メートル(上下流合計310メートル)あり、当初は1時間以内で終了する予定だったのですが、汚水の汲み替えや、次第に増えてくる観光客の合い間をぬっての作業となり、当初の予定時間をオーバーする結果となりました。しかし、乾いた橋を見るとやはり効果は絶大！薄汚れていた部分に白さが戻り、苦労して掃除をした成果が明らかに現れていました。その後は、渡月橋のたもとにある老舗旅館「花筏」にて、湯葉鍋の昼食を頂き、解散となりました。

ちなみに、当日は光栄にも京都新聞より取材を受け、翌日(24日)の朝刊に大きく掲載されることとなりました！

清掃活動

京都ZEROクラブ



事業名 日向大神宮環境整備ワーク

実施年月日 2025年10月12日(日)

実施場所 京都市山科区

日向大神宮環境整備ワークは、2016年から、ほぼ毎年行っています。今回は、神嘗祭前の清掃を実施しました。

京都グローバルクラブ

事業名 修光学園クリーンデイ

実施年月日2025年 11月 8日(土) 10時～12時

実施場所 社会福祉法人修光学園(京都市左京区)

社会福祉法人修光学園(<https://shuko-gakuen.or.jp/>)は、京都市左京区にて障害のある方の就労・生活支援事業及び居宅介護等事業、グループホームなどの事業を展開しておられる団体で、従前より京都グローバルクラブが支援させて頂いております。毎年秋に学園へのサポート事業、春に交流事業を実施しており、以前は秋に開催される「修光まつり」にて出店やゲーム等のイベントを行っていましたが、コロナ禍を機に「修光まつり」がなくなり、代わりに「クリーン デイ」と銘打って、園内の清掃活動をお手伝いさせて頂くことになりました。



クリーン大作戦

実施場所 西条中央公園(東広島市西条岡町)

目的 東広島YMCAの近隣の公園のゴミ拾い・清掃

東広島クラブ

実施年月日 2025年9月13日(土) 10:30-11:30

参加者 ワイズメンバー1名 東広島YMCAの児童15名、東広島YMCAスタッフ3名

ごみをたくさん集めました。手提げ袋係メンバーが、ずっしりと重いゴミを持ち上げました。たばこの吸い殻が多く、こんなことをする大人にならないように、YMCAとワイズが子どもに知らせていかないといいません。

実施年月日 2026年2月21日(土) 11:30-12:00

参加者 ワイズメンバーと、東広島YMCAの児童11名・スタッフ2名

ごみをたくさん集めた。たばこの吸い殻が多く、こんなことをする大人にならないように、YMCAとワイズが子どもに知らせていかないといいない。



実施年月日 2026年4月25日(土) 11:00-11:45

参加者 ワイズメンバー2名と、東広島YMCAの児童14名・職員2名

「どんなごみがありましたか」→ビールの缶2本。中身が残ってるのもあった。木の陰に隠してあった。→ジュースの紙パックもあった。→ストローも落ちてた。→お菓子の袋、包み紙とか色々。→たばこの吸い殻もあった。「ゴミをたくさん拾いましたね。どんな気持ちになりましたか。」→公園がきれいになった。→ごみを捨てたらいいと思った。

クリーン運動

大阪泉北クラブ

事業名 ゴミ清掃活動

実施年月日 2026年4月4日(土)AM10:00～

実施場所 YMCA学院高等学校周辺

生憎の曇り空でしたが松野、遠藤メン、遠藤メネット、谷川、堤、山田会長、YMCA学院高等学校から林貴子さんが参加してゴミ袋やゴミハサミを用意して 戴きました。 高等学校は広い谷町筋に面して、全員で学校周りや谷町筋沿いに ゴミ清掃活動を始めました。付近はお寺が密集して人通は少なくゴミも少なく 清潔な街でした。1時間程で大粒の雨が降ってきて清掃活動はやむなく中止しました。



京都ウェルクラブ

事業名 空き缶ファンド報告

実施年月日 2025年8月

実施場所 京都YMCA

メンバーが集めて頂きました空き缶の山です(委員長宅に持込まれた空き缶)。無から有、ウェルクラブのYサ・CS活動の貴重な財源に生まれ変わります。スイカ・ぶどう…。この後も、続々とファンド商品の販売が続きますが、メンバー皆様のご協力をお願い致します。



クリーン運動

大阪長野クラブ

事業名 クリーンアップキャンペーン

実施年月日 2025年11月2日(日)

実施場所 南海高野線千代田駅前

当クラブは河内長野市の河川を美しくする市民の会の会員として年2回の清掃活動に参加しています。春は石川の清掃活動に参加しました。

今回は市内3会場(千代田駅前・河内長野駅前・三日市駅前)に分かれての清掃活動でした。担当した千代田駅前ほとんどゴミがなく、きれいな状態が保たれていました。清掃活動の後はクリーンアップキャンペーン啓発のポケットティッシュ配りを行いました。

今回会場に着くとかかりつけ薬局の薬剤師さんが参加されており、薬剤師協会からの参加だということでした。市内のいろいろな団体が河川を美しくする市民の会には参加されています。



事業名 河川清掃

実施年月日 2026年3月1日(日)

実施場所 石川 落合橋

河川を美しくする市民の会」会員の方々の呼びかけのもと、毎年3月第1日曜日に河内長野市内の河川敷で河川一斉清掃を行っています。これは、河内長野市排水処理計画に基づく河川美化の啓発活動の一環として、市民の河川に対する愛着心を育むとともに、河川浄化・美化意識の高揚を図ることを目的に実施しています。なお、河川一斉清掃は、大和川・石川流域等の水質改善及び河川の美化・愛護の意識を府民に広げることを目的として、国土交通省・大阪府・大和川石川流域13市町村が主催で実施している「大和川・石川クリーン作戦」の一環として実施しています。今年は仲原担当主事が休日にもかかわらず参加してくれました。雨上がりだったこともありゴミがたくさんありましたが、約1時間の清掃でかなりきれいな状態になりました。市内のいろいろなボランティア団体が参加されており、子供達の参加も見られました。



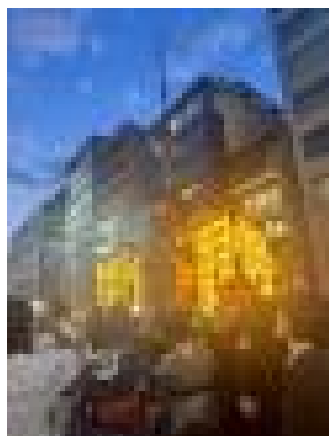
祇園祭クリーン活動

実施年月日 2025年7月15日(火)

実施場所 烏丸通～西洞院通、四条通～高辻通 周辺道路

京都ウェルクラブ

祇園祭クリーン活動に、ウェルからメンバー5名とコメット1名の計6名で参加しました。今年は開催日が平日という事もあり人は例年に比べると多くなく、比較的綺麗な祇園祭になりました。活動をしていると若い人たちの礼儀が良く、活動に対して協力的で『お疲れ様です』とか、『ありがとうございます』と声をかけていただけの人たちがおられました。声を掛けていただくとやりがいのある活動だと実感する事が出来ました。



京都トップスクラブ

綾小路西洞院通西入りのNIO税理士法人に18時に集合し、他クラブのメンバーさんと共にチェックインを済ませ、4人一組に分かれて該当場所の清掃活動を行いました。

夕立後であったため、多少は涼しい中でしたが、人混みの中を掻き分けゴミを拾い集めました。

祇園祭自体の人出は昨年より少し少ないかなといった印象で、ゴミを集めている時に若い方々から「ご苦労様です」や「ありがとうございます」と声かけしていただき、若い方のマナーが非常に良かった事が印象に残りました。



大阪茨木クラブ

事業名 ジャがいも献品

実施年月日 2025年10月26日(日)及び10月27日(月)

実施場所 茨木市内児童養護施設4か所と茨木市役所

毎年、茨木クラブでは、地域奉仕活動の一環として、茨木市内4箇所の児童養護施設へジャがいもを8ケースずつ献品しています。施設からのお礼状に加え、子供たちの手書きのお手紙は、クラブメンバーを笑顔にしてくれます。

例年の献品活動に加え、今年は塚会長の方針として、茨木市内のヤングケアラー支援が地域奉仕の活動に加わりました。茨木市内の子ども食堂にジャがいも献品をしようと行いました。具体的には、茨木市役所のこども政策課へ持って行き、そこから茨木市内の子ども食堂へ配布してもらいました。

熊本ひがしクラブ

事業名 ジャガイモ寄贈プロジェクト

実施年月日 2025年10月25日(土)

実施場所 (株)アステム熊本駐車場(熊本市南区)

子ども食堂ネットワーク県内46事業所に各10キロずつ贈呈した。

子ども食堂ご関係者13名も参加、荷下ろし協力。

熊本にしクラブからは昨年に続いて協賛金をいただいた。

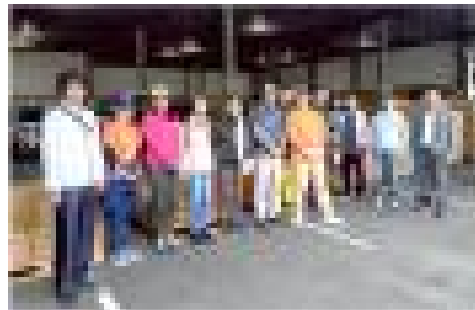
京都ウェルクラブ

事業名 「ジャガイモファンド」に伴う遙学園の支援

実施年月日2025年10月19日(日)

実施場所 京都中央市場と遙学園

中央市場内駐車場にて、ジャがいもその他ファンド商品の引取・配達を行いました。商品の分配を終えた後、児童養護施設でウェルが支援している遙学園へクラブからの寄贈分を届けさせて頂きました。



京都グローバルクラブ

事業名 ジャがいもファンド修光学園へ寄贈

実施年月日 2025年10月27日(火) 16時

実施場所 社会福祉法人修光学園(京都市左京区)

当クラブの支援先である社会福祉法人 修光学園様へジャガイモ5ケース、玉葱(淡路産)3ケースを修光学園に持参し贈呈しました

京都パレスクラブ

事業名 和敬学園地蔵盆サポート事業

実施年月日 2025年 8月23日(土)

実施場所 児童養護施設 和敬学園

京都パレスクラブは、児童養護施設 和敬学園を地域の奉仕事業先として、継続した支援活動を行っております。例年行っている地蔵盆のサポートを今期も行わせていただきました。

当日の事業内容として、『児童との名刺交換会』と『屋台風飲食の提供』を実施しております。

多くの児童に、喜びとより良い経験を得てもらうべく、多くのメンバーが、一生懸命にひたすら食事を作り続けることになりましたが、施設側も児童にも大変喜んで頂くことができました。タコセンのトッピングも児童の意見などを取り入れ、色々とアレンジを加えることで、大人気メニューとなりました。

今回の事業へ参加したクラブメンバーは、26名(メネット、コメット1名含む)となり、皆が楽しくやり遂げ、喜んで頂くこともできました。また、担当委員会のメンバーも、全員で役割を分担し、準備や運営も円滑に進めることができ、児童の笑顔に繋がる「心に残る素晴らしい事業」として成功することができたと思っております。

今後も、このような体験型の支援活動を継続させていきながら、さらに推進するような活動をしていきたいと考えております。

事業名 和敬学園ファンド物品寄贈事業

実施年月日 2025年10月20日(月)

実施場所 児童養護施設 和敬学園

京都パレスクラブは、児童養護施設 和敬学園を地域の奉仕事業先として、継続した支援活動を行っております。

例年のワイズポテトファンドのシーズンに合わせて、当クラブのファンド委員会が取り扱う商品の内、クラブの名入段ボール箱に入ったポテトなどを寄贈しております。今期は、ポテト(北海道産 男爵10kg/箱)を4箱寄贈させて頂きました。和敬学園での食事提供の際にご利用頂けるとのことで、喜んでいただいております。



京都ウエストクラブ

事業名 cs委員会 平安徳義会スポーツ交流

実施年月日 2025年9月21日

実施場所 平安徳義会

平安徳義会でスポーツ交流をしました。

アクトで卓球台を寄附しました。

生徒先生ワイズメンを混ぜて50~60名でフリスビーを使ってする、アルティメットと言うスポーツをしました。みんなでできる特別ルールで行いました。今回もトラブル怪我もなく大成功でした。

たくさんの笑顔や笑い声が見れました。



事業名 社会福祉法人平安徳義会夏祭り

実施年月日 2025年8月24日(日曜日)13時~

実施場所 平安徳義会内

平安徳義会で夏祭りをしました。

万国博覧会に因み、国別対抗の催し物。各グループ分けで国の名前をつけ、ウエストでは「ゲッタチャンス」と言う国名で輪投げのアトラクション。また、凍らせたゼリーと飲み物を全員へお配りしました。

今回は熱中症対策で体育館など室内だったので盛り上がる心配でしたが流石ウエストクラブバッチリ盛り上げて、輪投げもゼリーも好評で施設の子供たち大変喜んでました。



事業名 平安徳義会成人式サポート

実施場所 令和8年 京都市はたちを祝う記念式典

ウエストからメンバー6名。今年は成人女性1名。振り袖を着てもらい撮影をしました。一生の良い思い出になると思います。20歳になりこれから先も楽しみです

実施場所 スタジオクレーレ

ウエストからメンバー2名。今年は成人女性1名。に続き今回は男性1名。スーツ姿で先生と来ていただき、スタジオクレーレで撮影してもらいました。写真撮影は慣れてなく緊急ぎみでしたが、途中笑いもあり楽しく出来ました

事業名 進級卒業卒園を応援する会

実施場所 平安徳義会キーホール

ウエストクラブ3名で参加しました。ドリンク2ケースを贈呈。徳義会の子供たちと、軽いおやつとジュースで乾杯をし進級卒業卒園を応援してきました。子供たちからどんどん話しかけてくれたり今日は〇〇さん来ないの?とかメンバーを覚えてくれていて大変うれしく思います。卒業挨拶で泣いている先生もいたり感動もありました

京都ウイングクラブ

事業名 リ・ブラン京都中京・西京クリスマス会

実施年月日 2025年12月14日(日)

実施場所 ハートピア京都

京都ウイングワイズメンズクラブCS事業の支援先である社会福祉法人白百合会様のクリスマス会に参加しました。ウイングクラブでは毎年このクリスマス会に参加しており、今年は12名のメンバーが参加しました。

今回のクリスマス会ではウイングメンバーの岸本ワイズが得意のギターを演奏し、そのリズムに合わせて奥村ワイズが迫力のある歌声で会場を盛り上げてくれました。

お楽しみコーナーではビンゴゲームを行い、お菓子のつかみ取りで利用者さんたちが苦戦しながらも楽しんで景品をゲットされていました。

このクリスマス会では利用者さんたちが素敵な衣装で参加されているので毎年ベストドレッサー賞の表彰をしております。今年も松島ワイズが審査員長となり、コーナーを盛り上げてくれました。受賞者の男の子と女の子に王冠とティアラを付けていただきプレゼントをお渡ししました。恥ずかしがりながらも喜んでいただけたので良かったです。



事業名 カトリック衣笠教会ふれあいバザー

実施年月日 2025年11月24日(月)

実施場所 カトリック衣笠教会

京都ウイングワイズメンズクラブCS事業の支援先である社会福祉法人白百合会様とバザーに出店しました。白百合様はカフェや施設の利用者様が作ったお菓子や雑貨の販売を行いました。

ウイングクラブではメンバーから協賛または特価で仕入れた商品(花苗・日用品・ドリンク類)を販売し、その売り上げと支援金を合わせて134,050円を白百合会様へ寄付いたしました。施設の方々と工夫しながら商品を一緒に販売する時間はとても有意義でした。お客様に買っていただいた時の笑顔と販売できた時の嬉しさはいつも元気をもらえます。

カトリック衣笠教会
ふれあいバザー
2025年11月24日(月・祝)
11:00~14:00 販売終了
場所: カトリック衣笠教会
京都府京都市中京区衣笠
TEL: 075-251-1111

協賛・協賛先

- 京都ウイングワイズ (クリスマスケーキ、クリスマスケーキ、クリスマスケーキ)
- 京都ウイングワイズ (クリスマスケーキ、クリスマスケーキ、クリスマスケーキ)
- 京都ウイングワイズ (クリスマスケーキ、クリスマスケーキ、クリスマスケーキ)
- 京都ウイングワイズ (クリスマスケーキ、クリスマスケーキ、クリスマスケーキ)
- 京都ウイングワイズ (クリスマスケーキ、クリスマスケーキ、クリスマスケーキ)
- 京都ウイングワイズ (クリスマスケーキ、クリスマスケーキ、クリスマスケーキ)

協賛先: カトリック衣笠教会
京都府京都市中京区衣笠
TEL: 075-251-1111

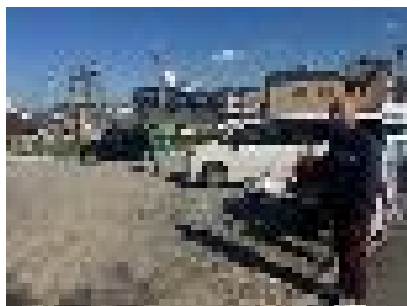
京都エイブルクラブ

事業名 こもれびガレージバザー

実施年月日 2025年11月15日

実施場所 重症心身障害者通所援護事業 こもれび

こもれびのガレージ内で行われたバザーにエイブルメンバーが物品提供、当日の駐車場整備や販売支援として参加致しました。障害のある方や保護者、施設関係者、地域の皆さまとの交流を深めるイベントとなりました。



事業名 こもれび30周年記念式

実施年月日 2025年3月15日

実施場所 宇治市総合福祉会館

宇治市総合福祉会館にて行われた『こもれび30周年記念式』に中川会長をはじめ、エイブルメンバー6名参加致しました。今川Y'sが司会を務めており、こもれびのこれまでの歩み、利用者、スタッフの感謝をのべるステージなどがあり、その際、エイブルクラブからお祝い贈呈として、10万円の目録を中川会長からご寄付させていただきました。

京都トップスクラブ

事業名 舞鶴プレイバックフェスティバル

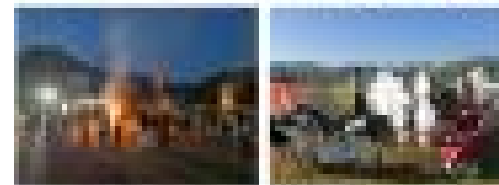
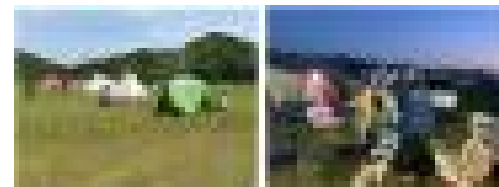
実施年月日 2026年4月25日(土)～2026年4月26日

実施場所 海上自衛隊 舞鶴、舞鶴港第三ふ頭

北京都フロンティアの事業である舞鶴フェスにサポート参加し、海上自衛隊 舞鶴教育隊にて前夜祭、舞鶴港第三ふ頭にて舞鶴プレイバックフェスのお手伝いを行いました。トップスクラブ支援先である京都聖嬰会さんの子供等をご招待しました。

10時に舞鶴海自に集合し、交通整理を中心に、夕方からは聖嬰会の子供達、職員さんと共に、前夜祭のお手伝いを行いました。翌日は前夜祭の撤収作業を行い、聖嬰会の方達をご招待して舞鶴プレイバックフェスに参加させていただきました。

聖嬰会の子供達が、「本当に楽しい！貴重な経験ができた！」と喜んでくれたのが印象的で、地域の支援先と他クラブを結ぶ良い事業であったと思います。



京都トップスクラブ



事業名 ぐんぐんハウス寄贈事業

実施年月日 2025年10月24日(水)

実施場所社会福祉法人ももやま福祉会 多機能型施設ぐんぐんハウス

京都トップスクラブの支援先の一つである、ぐんぐんハウスへじゃがいも等の寄贈事業を実施しました。

事業名 ぐんぐん手づくり市

実施年月日 2025年11月3日

実施場所社会福祉法人ももやま福祉会 多機能型施設ぐんぐんハウス

京都トップスクラブの支援先のぐんぐんハウスの、年一度の「ぐんぐん手づくり市」に参加し、焼きそば120食分とフランクフルトの調理・販売を実施しました。今年は2日前に食材の買い出し準備から始まり、当日は朝10時から焼きそば120食分と、フランクフルトの調理を開始し、14時まで販売を行いました。

事業名 ぐんぐん焼肉大会

実施年月日 2026年5月24日(日)

実施場所 京都YMCAリトリートセンター

支援先であるぐんぐんハウスの利用者・職員さんをお迎えして、焼肉大会を実施しました。

9:30 にリトセンに集合し、食材や備品の搬入を行い、その後、焼き肉、焼きそば、チヂミ、炊飯、それぞれの準備に取りかかりました。11:30 頃にぐんぐんハウスさんが到着され、トップス会長、ぐんぐんハウス理事長の挨拶の後、食事開始となりました。食事後はビンゴゲームをして交流しました。

京都トップスクラブ



事業名 聖嬰会テーブルマナー食事会

実施年月日 2026年1月29日(木)

実施場所 divo-diva(京都市中京区)

京都聖嬰会さんの卒業生4名、職員さん2名をお迎えして、イタリアンレストランdivo divaにてテーブルマナーの講習を受け、トップス有志メンバーと食事をともにいただきました。

事業名 聖嬰会寄贈事業

実施年月日 2025年10月24日(金)

実施場所 京都聖嬰会

京都トップスクラブの支援先の一つである、京都聖嬰会さんへじゃがいも等の寄贈事業を実施しました。

事業名 聖嬰会まつり

実施年月日2025年11月1日(土)

実施場所 京都聖嬰会

京都トップスクラブの支援先の聖嬰会の年一度のお祭り、「聖嬰会まつり」に参加し、準備・出店等を実施しました。今年はヨーヨー釣りと、スーパーボールすくいの出店を行い、アイスの販売のお手伝いをしました。100数十名の子供たちと、大人も200数十名、合計400名近くの参加となり、天候にも恵まれ、盛大に執り行われました。



京都グローバルクラブ

嵐山秋花火2025 沿道警備編

嵐山中之島公園に19時半集合。メンバー15名(うちコメット1名)。心配された雨も何とか降らずに済みそうです。主催の秋花火実行委員会から注意事項の説明や備品の貸与の後、各自配置につき、花火打ち上げ時刻(20時半)の前から終了後の誘導までの約1時間、見物客の安全・安心の為、雑踏警備・交通整理等のボランティアに従事しました。嵐山という有数の観光地での夜間警備で、想定以上の人の多さと車の量に一堂少し戸惑いましたが、最後まで気を抜くことなく、無事終了することができました。約5分間・75発の花火でしたが、見物客の「笑顔」や「警備ご苦労様です」との生のお声を頂戴し、心地よい疲れと共に地域奉仕活動に貢献できた夜となりました。



事業名 嵐山秋花火2025 沿道警備奉仕活動 社会福祉法人修光学園 秋花火特別観覧エリア招待

実施年月日 2025年10月11日(土) 17時30分～21時30分

実施場所 嵐山中之島公園一帯・虚空蔵法輪寺(京都市右京区)

京都グローバルクラブの今期の地域奉仕事業は、吉田会長、また細川CS事業委員長の地元である、京都市右京区を中心に活動を行なうこととしております。今回は9月の渡月橋清掃奉仕に続く第二弾として、嵐山秋花火2025の沿道警備に加え、平素我がクラブがサポートさせて頂いている、社会福祉法人修光学園ディアコニアセンターの園生と職員の皆様を、秋花火観覧にご招待致しました。昨今、安全性や費用の観点から、花火の開催場所が制限される傾向にあります。そんな中、風光明媚な嵐山における花火打ち上げは貴重で、見物客も多く訪れるため、YMCA及びワイズ活動をアピールする絶好の機会となります。

修光学園 特別観覧エリア招待編

17時半、嵐山中之島公園に5名が集合。開催場所は十三参りで有名な虚空蔵法輪寺です。参道の階段を上がると右手に見晴らしの良い舞台があり、花火観覧には絶好のロケーションです。18時過ぎ、修光学園ディアコニアセンターの園生と職員、計17名が到着。園生の皆さんとは、ふれあい例会や修光まつりなどでの交流はありますが、今回は初となる晩の行事のため、ケガや不測の事態が無いようにしっかりと見守る必要があります。一般の観客を誘導後、18時半よりコンサート開始。各々食事をしながら、ジャズやポップス、また和の横笛の演奏のあとは、20時半よりお待ちかねの秋花火！約5分間、75発の短い打ち上げ時間でしたが、VIPなポジションからの見物で、園生・職員の方とも大変満足されていました！

新しい支援先と

京都ZEROクラブ

事業名 桃山学園支援事業

実施年月日 2025年12月13日(土)

実施場所 リトリートセンター(京都YMCAキャンプ場)

加藤会長の肝いりで今期が初めての事業でした。桃山学園という障害児入所施設と児童養護施設の子ども達に自然豊かなリトリートセンターにて一日楽しんで頂くという事業でした。ピザの生地をのぼすところから具のトッピングまでを子ども達と行きピザ窯にて焼いて食べました。ダッチオーブンでローストポークを作り、海老やフランクフルト、他でBBQをしました。また射的・輪投げ・スーパーボウルすくいのゲームを行いました。子ども達にはとても喜んでもらえたようで、来年も実施してもらいたいという。



京都エイブルクラブ

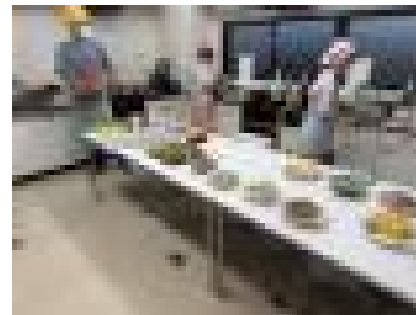
事業名 新しい奉仕先見学会

実施年月日 2025年9月3日

実施場所 西小倉コミュニティーセンター

今川Y'sから提案いただいた新しい奉仕先へと見学・相談を兼ねて5名にて訪問しました。

『おぐらばんごはん会』は子供からお年寄りまで参加できる地域食堂を毎月1回開催されていて、有志のボランティアにて運営している為、少しでも助力いただければとの事でしたので、協力できればと進捗しており、6月の引継例会にて2名をゲストで参加いただき、その場で支援金の贈呈を予定している。



地域のお祭りのサポート

京都ウイングクラブ

事業名 成望館 ふれあい祭

実施年月日 2025年10月11日(土)

実施場所 社会福祉法人成望館 京都市伏見区

京都ウイングワイズメンズクラブでは、ウイング支援先「成望館」で開催されている地域のふれあい祭りに参加しました。当施設は障がい福祉サービス(就労継続支援B型事業)と特定相談支援事業所として運営されており、成望館ふれあい祭りでは施設を利用されている方達で開催されるバザーになります。地域にお住まいの方や付近の小学生や児童館の子供たちなどたくさんの方々が登場されていました。

支援内容としては、開催準備から撤収作業やゲームコーナーやドリンク・パン等販売のお手伝いを行いました。また、今年は手作りの着ぐるみに委員長自ら入りまして場を盛り上げるために頑張りました。ウイングクラブのコーナーではビンゴゲームをさせていただきました。お米や、お菓子などの景品を提供させていただき支援先の皆様は大喜びで大変盛り上がりました。



京都ZEROクラブ

事業名 「かすがのえんこども園七夕まつり」サポート

実施年月日 2025年7月5日

実施場所 春日野園(京都市伏見区)

地域の子供達に七夕まつりを楽しんでもらえるようお手伝いをしました。ZEROクラブは主にゲーム担当で、射的・ワニワニパニックでした。



熊本ひがしクラブ

事業名 第37回ながみね祭

実施年月日 2025年9月27日(土)

実施場所 熊本YMCAながみねファミリーセンター

抽選会特賞にひがしクラブが自転車を提供し、喜ばれた
焼きそば、串セット、かき氷、飲み物を提供し、フル稼働



事業名 神水教会「よかバイバザー」(食バザー協力)

実施年月日 2025年11月1日(土)

実施場所 日本福音ルーテル神水教会

神水教会の活動に協力。焼きそば70食を完売



熊本ひがしクラブ



事業名 託麻南8町内清掃と植栽活動にかき氷を無料提供

実施年月日 2025年6月7日

実施場所 熊本市東区「まちの広場」公園

託麻南校区第8町内自治会の清掃活動&植栽活動の参加者にかき氷を提供しました。かき氷器を「まちの広場」公園に搬入し、仕事に行く前の竹本ワイズにバッテリーを借り電源を確保。

清掃と花植えに汗をかいた後で、大人も子どもも喜んでくれました。氷は大サイズを3個用意し、全て消費。

自治会の坂梨会長をはじめ、皆さんと交流できましたことを感謝します。



全体で55人
ワイズ9人
リーダー3人
受益者 自治会42人



自治会の皆さんと

京都ZEROクラブ

事業名 「地蔵盆・夏まつり」サポート

実施年月日 2025年8月30日(土)~31日(日)

実施場所 ゼスト御池地下街(河原町広場)

地域の子ども達に地蔵盆・夏まつりを楽しんでもらえるようお手伝いをしました。

ZEROクラブはゲーム担当で、スマートボール・射的・ヨーヨー釣り・スーパーボールすくい・輪投げでした。

二日間でのべ1,871人の子ども達にあそんで頂きました。30日(土)はメンバー17名、メネット2名、コメット5名、ゲスト2名の参加、31日(日)はメンバー16名、ゲスト2名の参加



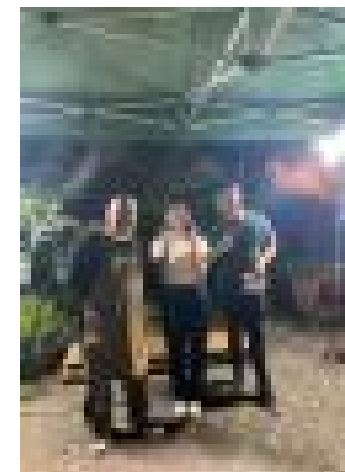
京都エイブルクラブ

事業名 宇治市植物園の夕涼み会マルシェに出店

実施年月日 2025年9月6日

実施場所 宇治市植物公園

吉野Y'sご協力のもと、宇治市植物公園で行われたイベント『夕涼みマルシェ』にてラムネドリンクの販売を実施。吉野Y'sと共に竹内Y's、竹中Y'sが販売に協力いただき、利益はファンドとして寄付いたしました。



大阪長野クラブ

事業名 まきおっこまつり

実施年月日 2025年10月12日(日)

実施場所 大阪府和泉市立榎尾学園

「まきおっこまつり」は和泉市立榎尾中学校区の地域住民、PTA、地域教育協議会関係団体が主催しているイベントです。当クラブ担当主事が所長を務める和泉市立青少年の家(YMCAが指定管理をしています)は毎年参加しています。

1部はグラウンドでブレスバンドやバンド、ダンスのパフォーマンスが行われました。また12時からは地元の横山みこしが2基運ばれてきて子供達に披露していました。

私達は2部からの参加で、今年は丸太キーホルダー作りを行いました。一人1つ好きな丸太(直径5cmくらい)を選んで絵付けをし、金具を付けて紐を通しキーホルダーやネックレスを作成してもらいました。丸太は青少年の家の周りにあるものを利用し、無料で子供達に提供しました。約200名の参加があり皆それぞれ個性的な作品が出来上がりました。ユースリーダーOG田伏様・OB外山様が手伝いに来てくれたので、子供達も楽しく工作できました。

イベント主催者からは豚汁、おにぎりの差し入れをいただきました。



和歌山紀の川クラブ

事業名 和歌山刑務所矯正展に模擬店を出店

実施年月日 2025年10月4日(土)・10月5日(日)

実施場所 和歌山刑務所

和歌山刑務所矯正展が2日間にわたって開催されました。当クラブも参加、4回目です。模擬店を出店して、わた菓子などを販売しました。今年は思わしくない天気で、人出、模擬店の売上は例年に比べ少なかった。矯正展といえば、家具や鞆、靴、エプロンなど、全国の刑務所の受刑者が刑務作業でつくった様々な家庭用品が即売されるのが恒例となっています。また、地域の人々との出会いもあり、ワイズメンズクラブ、YMCAの存在を知っていただくよい機会になったものと思います。(当クラブ参加者数)10月4日10名、10月5日10名

今年も、施設見学に参加しました。被収容者には会えませんが、生活状況は分かります。新たな気づきもあります。



地域のこどもたちへ

東広島クラブ

事業名 ウォーターセーフティハンドブックを東広島市の全小学校1年生に無償配付

実施年月日 寄贈日 2025年6月4日(水)

寄贈者 ワイズメンバー2名(うち1名は担当主事) 実施日付は2024-2025ワイズ年度だが、本来夏休み前の7月に寄贈を続けていたもの。このたびは、学校でのプール指導開始に合わせ市教委からの依頼により、7月でなく6月の寄贈となったが、費用(クラブの予算)も、2025-2026ワイズ年度である。

目的 子どもたちを水の事故から守るため日本YMCAが作成した同ハンドブックを夏休み前の時期に、東広島市の全小学校1年生に無償配付する。

意義 クラブ開設当初からの伝統的活動で、現在もクラブの活動の柱である。

寄贈先 東広島市教育委員会 寄贈数ハンドブック1,800冊(全小学校1年生児童と校長数) ポスター 33 枚(全小学校数)

(中国新聞2025年6月11日付け朝刊 東広島・呉ページ)



京都ウエストクラブ

事業名 みやこふれあい祭り

実施年月日 2025年11月9日

実施場所 京都市西院中学校

障がいのある方を支援する団体「みやこ作業所」の地域奉仕活動として、京都市右京区・西院中学校において「みやこふれあい祭り」が開催されました。当日は、会場に屋台風のテントが並び、カレーやおでんなど、さまざまな飲食ブースが設けられ、地域の皆さまにお楽しみいただけるよう工夫されていました。その中でウエストクラブは、焼きそばとわらび餅の販売を担当し、参加させていただきました。あいにくの雨天で、例年に比べ来場者は少ないように感じられましたが、10名余りのウエストクラブメンバーが、悪天候を吹き飛ばす勢いで元気よく焼きそばの呼びかけを行ったこともあり、また特製の3種ブレンドソースの効果もあったのか、閉会時間の30分前には予定していた250食を完売することができました。地域の皆さまが焼きそばやわらび餅を美味しく召し上がっている姿を拝見でき、参加した一同にとっても、たいへん充実した一日となりました。



神戸ポートクラブ

事業名 能登半島被災地支援「炊き出し@輪島市町野町」

実施年月日 2025年12月30日(火)

実施場所 石川県輪島市町野町もとやスーパー」

被災後、2年を前にして、年末に支援のため訪問した。つきたてのおもちを召し上がっていただくためだ。今回はDBC石巻広域クラブと福岡中央クラブ、芦屋クラブからも参加があった。

ワイワイカフェのお菓子は、芦屋クラブ、宝塚クラブからも提供いただいた。

ボランティアの基地となっている「もとやスーパー」の建屋改築が決まり、解体作業が間近にせまっていたため、宿泊ができなかった。宿泊所は、車で1時間40分かかる、能登島だった。

たった1日のボランティアではあったが、被災地の人々との交流ができ、また、少しずつ復興に向かう現地の様子を伺うことができ、訪問した意義を感じた。

まだまだ私たちのできることがあることも感じた。今後も継続して、工夫を加えながら支援を続けていきたい。



写真1 能登半島被災地支援「炊き出し@輪島市町野町」



写真2 能登半島被災地支援「炊き出し@輪島市町野町」

日時	石巻広域クラブ、東京むかで、神戸ポートクラブ
12月29日(月)	それぞれの地を出発。宿泊場所にて集合(夕食19時開始)。
12月30日(火)	午前:町野町もとやスーパー 午後:町野町第2仮設団地集会室 午前:もちつき 午後:ワイワイ喫茶&歌声広場
12月31日(水)	朝食後、それぞれ帰路につく。 途中、金沢観光も可能。

神戸ポートクラブ



事業名 「輪島と神戸をつなぐ交流」

実施年月日 2026年4月24日(金)～26日(日)

実施場所 神戸市内およびチャリティーコンサート@日本キリスト教団神戸聖愛教会

メインの活動は、石川県立輪島高校の生徒と先生を4月25日(土)開催の「被災地支援チャリティーコンサート」へ招待すること。

神戸ポートクラブが創設以来毎年4月か5月に行ってきたチャリティーコンサートに輪島高校生徒・先生を招待し、出演する兵庫県立長田高校音楽部の生徒と交流を行った。

前後の日は、神戸観光および阪神淡路大震災関連施設見学。

総勢300人を超えるご支援者にお集まりいただきました。県立長田高校音楽部の爽やかではつらつとした演奏、Vi.蔵川瑠美様、P.武田佳美様によるソロやソナタの演奏。素敵な演奏に心酔いしれるひとときでした。今回は、石川県輪島高校の生徒と先生、金沢から高校生有志を迎えた上に、アジア太平洋地域次次期会長フランク・サイ様ご夫妻もお迎えし、盛大な会となりました。演奏者、聴衆の皆様方の熱い思いが能登半島へ届き、心通い合い、復興へのエネルギーとなることを願っています。感謝！

輪島高校での広報(輪島高校HPより)

「能登半島被災地支援チャリティーコンサート」への招待と交流活動

<https://cms.ishikawa-c.ed.jp/wazifh/plugin/blogs/show/80/111/2838>

京都ウイングクラブ

事業名 : 能登復興支援 能登米ファンド

実施年月日 2026年1月9日(金)

京都ウイングワイズメンズクラブ CS 事業及びファンド事業として石川県能登大震災の復興支援として能登産のお米でファンドを募りました。売上は208,000円(ファンド益24,000円)となりました。

支援金(ファンド益)は京都YMCA奉仕活動募金経由で寄付いたしました。



東広島クラブ

事業名 クリスマスリースを社会福祉法人六方学園に寄贈

実施年月日 2025年12月9日(火) 11:00

実施場所 社会福祉法人六方学園

(知的障害児入所施設 障害児・者入所・支援施設)



障がいのある方と共に

京都キャピタルクラブ

事業名 リトセン・メタセコイアフェスティバル

実施年月日 2025年4月27日(日)

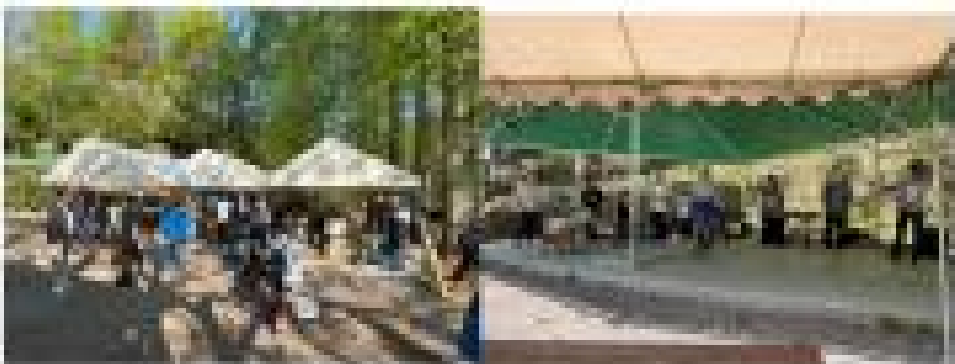
実施場所 京都YMCAリトリートセンター

身体・視覚・聴覚・知的障がい者の皆さまを招待し、京都YMCAリトリートセンターで1日楽しんでいただく交流イベントです。

本年度で13回目を迎え、クラブの中心的な事業のひとつとなっています。

本年も、4Disabilities様とゆのとうちあきら様の2組のアーティストを招き、音楽ライブも開催しています。

自然の中で、食事や音楽ライブ、ゲームなどを共に楽しんでいただく機会となっています。



熊本ひがしクラブ

事業名 熊本県肢体不自由児協会「移動ふれあい動物園」協力

実施年月日 2025年11月4日(火)

実施場所 熊本県こども総合療育センター

肢体不自由の子どもたちが療育を受けているセンターに年に一度、年に一度、阿蘇市高森から移動ふれあい動物園が来園する。

その事業を支援(年額10万円)し、参加者にかき氷を無料提供した。

子どもたちは、珍しい体験に喜んでいました。



障がいのある方と共に

京都ウエストクラブ

事業名 長岡コオロギさんの支援(視覚障害のグループ)

実施年月日 2025年11月1日

実施場所 リトリートセンター

長岡コオロギ40名 ウエストクラブ13名。

ワイズポテトと玉ねぎを使ってのポテトサラダ、おにぎり、焼肉ひろのお肉、ウインナー、焼きそばなどを出して交流をしました。

誰が視覚障害なのかぜんぜんわからないくらい動いて話して元気のある方ばかりでした。



京都ウェルクラブ

事業名 視覚障害者施設洛西寮第38回洛西寮祭り報告

実施年月日2025年10月18日(土)

実施場所 視覚障害者施設洛西寮

社会福祉法人京都視覚障害者支援センター・障害者支援施設洛西寮に於いて、第38回洛西寮祭りが開催されました。ウェルからメンバー4名とメネット1名の計5名で参加しました。洛西寮へのワークは、解散した京都みやびクラブが継続していました事業を、ウェルクラブが事業を引き継いで、コロナ禍で一時中断はありましたが、ワイズメンズクラブとして、30年余りの長きに亘り携わっています。



障がいのある方と共に

京都ウイングクラブ

事業名 第38回全国車いす駅伝競走大会介助サポート

実施年月日 2026年3月8日(日)

実施場所 宝ヶ池プリンスホテル・第3中継地点(烏丸紫明)、第4中継地点・西京極総合運動公園

2026年3月8日、京都市を中心に開催された「第37回車いす駅伝」に、我がウイングクラブより総勢16名のメンバーがボランティアスタッフとして参加いたしました。

当日は例年以上の厳しい冷え込みに見舞われ、時折吹き付ける寒風が肌を刺すような、極めて過酷な環境下での運営となりました。私たちスタッフは、主に選手の誘導や競技前後のコンディション維持をサポートしましたが、この寒さにより選手たちの身体への負担が懸念されたため、例年以上に細やかな配慮が求められました。

厳しい気象条件ではありましたが、選手たちの勇姿を間近で支え、感動を共有できたことは、私たちクラブメンバーにとっても非常に有意義な経験となりました。今回の経験を今後の支援活動にも活かしていきたいと思いません。



六甲部

事業名 「きらりと輝くアート展」

実施年月日 2026年 3月27日(金)から3月29日(日)

実施場所 兵庫県立美術館王子分館原田の森ギャラリー東館2階展示室

この取り組みは、「障がいのある方に作品を発表出来る場を提供しよう、少しでも社会と繋がりをもてるようそのお手伝いをしよう。」という思いで始められたワイズメンズクラブ六甲部の継続事業です。〈その他〉 集客の為のサブイベントとして、出前／紙芝居を2回講演実施(3/28)

コロナ禍以降できなかった本展覧会を再開でき、多くの事業者・出展者に作品披露の場を設けることが出来た事は、本事業に携わった六甲部のメンバーのよろこびとするところです。何より、出展者の方が、ご家族と来場され自らの作品と共に写真を撮られていた、微笑ましい姿が印象に残りました。



メネットと共に 京都部メネットの集い

京都部



写真1 講演の様子



写真2 講演の様子



写真3 挨拶の様子

事業名 メネットアワー

実施年月日 2025年9月13日

実施場所 ホテルオークラ京都 3階「曲水」

9月13日に開催いたしましたメネットアワーは、当初参加者が少ない状況でしたが、京都部からの呼びかけに各クラブ会長が応じてくださり、最終的には65名のご参加を得て盛会のうちに実施することができました。

講師には、一般社団法人みをつくし 代表理事 松田舞様をお迎えし、「ひとり親家庭支援の現場から ～支援する・されるの垣根を超えて～」をテーマにご講演いただきました。

松田様は、ホテル併設型のひとり親家庭向けシェアハウスを運営されており、ひとり親家庭の生活相談、子どもの学習支援、子ども食堂の運営など、多岐にわたる支援活動を展開されています。また、地域の祭りなどでは、入居されているお母さん方の特技を生かした連携を図り、互いに助け合いながら、のびのびと子育てができるフラットな関係性を大切にされていることが印象的でした。

ワイズメンとして「支援する側」であることが多い私たちにとって、支援のあり方や立ち位置について多くの示唆をいただける貴重な講演となりました。

冒頭では、中井信一 西日本区理事、大野智恵 西日本区ワイズメネット委員会代表よりご挨拶を賜り、丹吾礼 西日本区CS主査にもご参加いただきました。ご多忙の中ご臨席いただきました皆様、そして開催にご協力くださったすべての方々に、心より感謝申し上げます。

メネットと共に 京都部メネットの集い

京都キャピタルクラブ

事業名 第30期京都部 メネットの集い

実施年月日 令和7年9月13日(土)PM1:00~PM2:30

実施場所 ホテルオークラ京都 3階「曲水」



京都部基金式典の行われる午後に、「第30期京都部 メネットの集い」が開催されました。キャピタルクラブは、多くの参加者を得るべく、クラブのCS事業として扱い、メン・メネット・特別メネット合わせて15名で参加し、メンの方で受付業務とパソコン操作等をお手伝いしました。メインの講演として、一ひとり親家庭支援の現場から「支援する/される」の垣根を越えて〜の題目で、非常利益一般社団法人みをつく。代表理事の松田 舞氏にお話しいただきました。社会弱者に対する支援ととらえがちな運動ですが、講演の内容から、その関係とは違う、寄り添うかたちでの支援であることが感じられました。参加者からの質疑で、法人としての収支的な自立ができていないかとの問いが出され、それについては今後の課題との返答でしたが、超えるのは困難なハードルでもあり、社会的に関心を持って協力できるようなシステムを考えなければならない課題だとも感じました。

【キャピタルクラブ参加】メン6名・メネット6名・特別メネット3名



チャリティーコンサート

熊本むさし・熊本・熊本ジェーンズ



事業名 在熊本3ワイズメンズクラブ合同チャリティーコンサート

実施年月日 2025年11月22日土曜日 15:00~16:00(開場 14:30)

実施場所 九州学院高等学校 ブラウンメモリアルチャペル

チャペルの厳かな雰囲気の中でアルト、テナーサクソ、ピアノの三重奏がチャペルに響き渡り、素敵な音色で心身が洗われるようでした。クリスマスソング、熊本出身の歌手の代表曲、アニメソング、クラシックなど幅広いジャンルを演奏され、楽しいひと時を過ごすことができました。

今回コンサート会場をご提供いただきました九州学院高等学校様、チャリティーコンサートの趣旨にご賛同いただきました皆様、ご多用のところコンサートにご参加いただきました皆様に感謝申し上げます。

大阪なかのしまクラブ

事業名 ミャンマーマンダレーYMCA支援チャリティーコンサート開催

実施年月日 2026年5月16日(日)

実施場所 日本キリスト教団岡本教会

コンサートは、予定通り5月16日午後2時より行われ、会場はほぼ100人近い観客で満杯状態の中、リードオルガンとハープの演奏、後半はアーレンオルガンの独奏に、オルガンとハープの二重奏と時に軽やかな時に重厚な音色が流れ、会場全体がそれに酔いしれた。

用意したチケットは110枚、目標の100枚が売れた時点で、この演奏会の目的ミャンマー、マンダレーYMCAへの送金を考えた。ミャンマーの国状から正式なルートでお金を送金することは難しいとのことだったので、たまたまミャンマーマンダレーへ行かれる大阪センテニアルクラブの中村隆幸ワイズに持参して頂くこととした、中村ワイズのミャンマーへの出発は5月13日と上記演奏会前ではあったが、既に100枚のチケットは売れていて、30万円が用意出来たので、これを米ドル1,836ドルに換え、マンダレーYMCAへ持って行って頂いた。5月14日中村ワイズよりマンダレーYMCA総主事ネイ・ウインさんに手渡したとのメールを頂いている。



宝塚クラブ

事業名 第21回 市民クリスマス みんなでつくる One Christmasu

実施年月日 2025年 12月13日(土) 14:00~16:00)

宝塚ワイズメンズクラブが主催して毎年クリスマスの時期に開催している
市民向けのクリスマスコンサート

出演者は幼稚園児とその保護者、ポップンリンガーズ(障がいのある方々
によるベル演奏)、ダ・カーポ(弦楽合奏サークル)、一般市民によるコーラ
スグループ、関西学院大学のフラチーム、聖書物語の朗読 と幅広い市民
の方々が一つになって作り上げた音楽会。来場者 341名、出演者 124
名 スタッフ(ワイズ)14名 合計 480名

コンサート終了後、YNCA国際協力募金を実施、募金総額145,146円を神
戸YMCAに寄付した。詳細は動画によりYouTube「2025みんなでつくる
One Christmas」で配信。検索してください。



チャリティーゴルフ

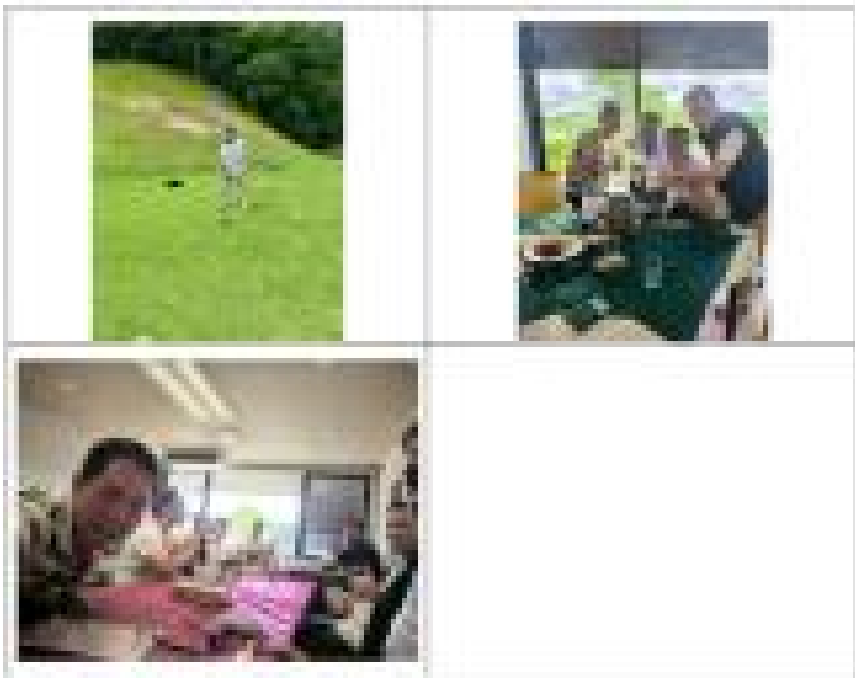
京都グローバルクラブ

事業名 第2回エイブルクラブ・CSチャリティーゴルフ大会

実施年月日 2025年7月21日(月祝)

実施場所 デイリー信楽カントリークラブ

エイブルクラブ主催のチャリティーゴルフ大会に参加させていただきました。当日は天候にも恵まれ、和やかな雰囲気の中で楽しくプレーすることができました。また、他クラブの皆様との交流も深まり、大変有意義な時間となりました。本大会がチャリティ事業として開催されていることに改めて意義を感じ、ゴルフを通じて社会貢献に関われたことを大変嬉しく思います。今後もこのような機会には積極的に参加し、交流と奉仕の輪を広げていきたいと感じました。



京都ウェルクラブ

事業名 第10回京都動物愛護センターチャリティーゴルフ報告

実施年月日 2025年11月24日(月・祝)

ローズゴルフクラブに於いて47名の参加の下、第10回動物愛護センターチャリティーゴルフが開催されました。前日までの寒さも緩み気持ちの良い秋晴れとなり絶好のゴルフ日和の中メンバー、ビジター、ゲストの方々と共に楽しいコンペとなりました。



大人のためのバードウォッチング観察会

東広島クラブ

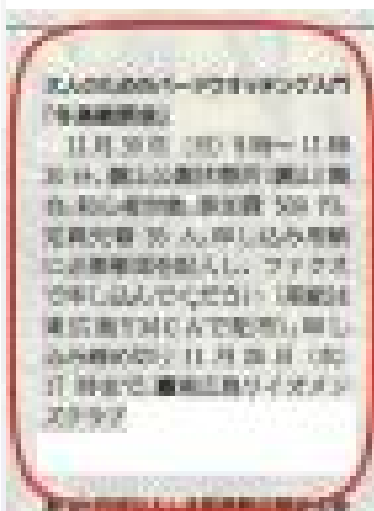
事業名 大人のためのバードウォッチング入門「冬鳥観察会」

実施年月日 2025年11月30日(日) 9:00-11:30

参加者 ワイズメンバー3名と一般市民15名

観察できた野鳥の数 16種

貸出し用の双眼鏡を使い方を習い、初めて手に持ち樹上の鳥を捉えた初心者のみなさん。「見つけた！」の声がします。



実施場所 鏡山公園(東広島市)

講師 山口一則先生(東広島の野鳥と自然に親しむ会 事務局長)

事業名 大人のためのバードウォッチング入門「春の野鳥観察会」

実施年月日 2026年5月10日(日) 9:00-11:30

講師 山口一則先生(東広島の野鳥と自然に親しむ会 事務局長)

参加者 ワイズメンバー3名と一般市民11名

観察できた野鳥の数 11種



京都動物愛護センター花壇整備ワーク

京都ウェルクラブ

実施年月日 2025年9月28日(日)

実施場所 京都動物愛護センター

京都動物愛護センター花壇整備ワークを開催し、メンバー5名とメネット2名、コメット1名の計8名で行いました。継続事業として、これからも頑張っていきます。



実施年月日 2025年12月7日(日)

実施場所 京都動物愛護センター

京都動物愛護センター花壇整備ワークを実施しました。今回は、前回9月28日(日)に実施で残った東側の雑草の草むしりと西側花壇に新しい花(冬花)の植え付け作業を行いました。今回は、メンバー7名とメネット1名の計8名で作業を行いました。



芋ほり体験

大阪茨木クラブ

事業名 茨木YMCA農園芋ほり

実施年月日 2025年11月1日(土)

実施場所 茨木YMCA農園

2025年5月に地域の子も達と植えた芋の苗を、秋の収穫期に刈り取る芋ほり作業を行いました。

普段なかなか土と触れ合うことが少なくなった時代に、土に触れ、食べ物の収穫するという貴重な経験をしてもらいました。

普段することのない経験は子ども達を笑顔にしました。

一緒に芋の蔓を引っ張ったり、バーベキューを楽しんだりしてワイズメンズの大人との交流の場にもなりました。



事業名 芋の苗木植え

実施年月日 2026年5月6日(水・祝)

実施場所 安威YMCA農園

昨年に続き、芋の苗木植え作業を地域の子も達とで行いました。昨年はこの時期に苗木を植え、秋に収穫しました。

昨今、アスファルトの道路ばかりで、公園も少なく、直接土に触れる機会がめっきり減った子ども達に泥だらけになってもらいました。

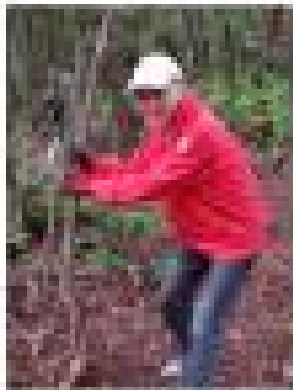
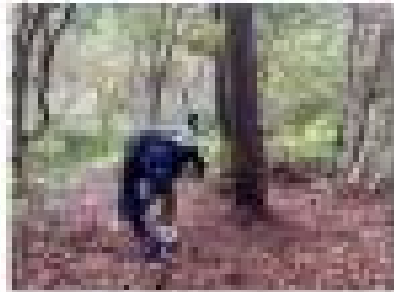
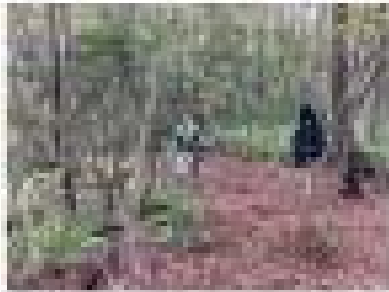
自分たちが植えた芋が数か月後には収穫して、その場で焼き芋として食す、自然を満喫してもらう事業となりました。

過去10数年前に行っていた事業でした。昨年、復活させました。茨木クラブの地域奉仕活動として引継ぎ開催していきます。



環境整備

京都ZEROクラブ



事業名 松茸山再生事業調査

実施年月日 2025年11月2日(日)

実施場所 京都市伏見区

ZEROクラブのメンバーの所有する山で数年前より松茸が取れなくなり、松茸山再生事業として2023年より開始。

下草刈り、雑木伐採等を行いました。残念ながら松茸は収穫できませんでした。

参加メンバー5名、ゲスト9名

環境例会 TOF例会

京都ウェルクラブ

事業名 10月第一例会 3クラブ合同 環境例会

実施年月日 2025年10月7日(火)

実施場所 ウィズユー

3クラブ合同例会(京都プリンスクラブ第913回、京都グローバルクラブ第762回、京都ウェルクラブ第496回)をウィズユー4Fダイヤモンドの会場で開催し、今期はウェルが持ち回り担当幹事ということで、環境例会としました。ゲストスピーカーに京都大学名誉教授松井三郎先生をお招きして「祇園祭クリーン活動への取り組み」を演題に祇園祭の裏方作業に貢献されているお話しや環境美化運動に纏わる未知のお話をさせていただきました。

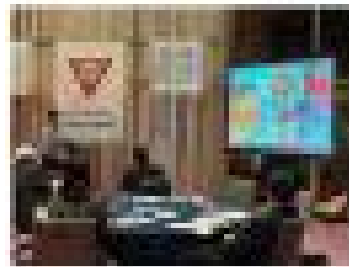
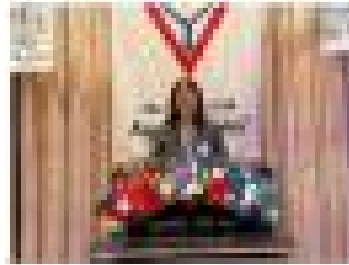


京都キャピタルクラブ

事業名 TOF例会

実施年月日 令和8年2月3日(火)PM7:00~PM9:00

実施場所 ウェスティン都ホテル 東館4階「稔りの間」



当クラブでは例年2月の第一例会をTOF例会としており、今年は昨年9月に実施した「第30期京都部 メネットの集い」で講演頂いた、非営利型一般社団法人みをつくし 代表理事の松田 舞 氏を招き、お話を伺いました。9月の際にもクラブメン6名はお話をお聞きしていましたが、ホテルを利用した一人親家庭の居住支援という有意義かつユニークな活動を他のメンバーにも知っていただきたい思いがあり、今回依頼させていただきました。主講演に先立って渡邊CS事業主査から、TOF例会の本来の意味・意義についての説明を受けた後、松田氏に演壇に立っていただきました。9月と同じ題目、「ひとり親家庭支援の現場から「支援する/される」の垣根を越えて」~でしたが、フランスのボルドーで行われた社会的連帯経済世界フォーラム GSEF での活動発表も含め、前回より具体的な活動の話が伺えたと感じています。社会的弱者に対する居住支援の枠にとどまらず、月1回のイベントを併せた子ども食堂の開催、夏まつり・クリスマス会の実施により、子どもたちが地域住民とのコミュニケーションをもつ良い機会にもなっていると感じました。みをつくしさんの活動については今後、CS委員会事業として支援していくかを検討する予定です。

【キャピタルクラブ参加】メン 31名

TOF例会

京都グローバルクラブ

事業名 2月第一例会 TOF例会

実施年月日 2026年2月4日(水)

実施場所 リーガロイヤルホテル京都

通年のTOF(Time of Fast)断食を実施し、例会費を献金とする例会を開催いたしました。当日は、西日本区 地域奉仕・環境事業 丹吾主任、ならびに京都部 地域奉仕・環境事業 渡邊主査をお迎えし、ご講演をいただきました。講演を通じて、メンバー 同、TOFの意義やCS活動について理解を深める大変有意義な機会となりました。

参加者 メンバー34名



京都トップスクラブ

事業名 2月TOF例会

実施年月日 2026年2月4日(水)

実施場所 京都アスニー(京都市生涯学習センター)

京都アスニーの3階茶室において、2月TOF例会として、健康・ウェルネス指導者/健康コンサルタントをされている外部講師をお招きして例会を実施しました。【実施内容】会長挨拶、役員会報告の後、講師紹介を経て、解剖学に基づいた「大人のための筋トレ」をテーマに、ゴルフにも日常生活にも活かせる、無理なく続けられるトレーニングを60分の時間枠で行いました。【所見・特記事項】最初は講義からスタートしましたが、すぐに実技に移り、思っていたよりみっちりとしたハードな内容で、実技中心の講座でした。翌日は筋肉痛に見舞われたメンバーも居たようですが、質疑応答も活発な意見が飛び交い、充実した例会であったと思います。

【参加者】30名

【講師】熊谷ニ科尔様

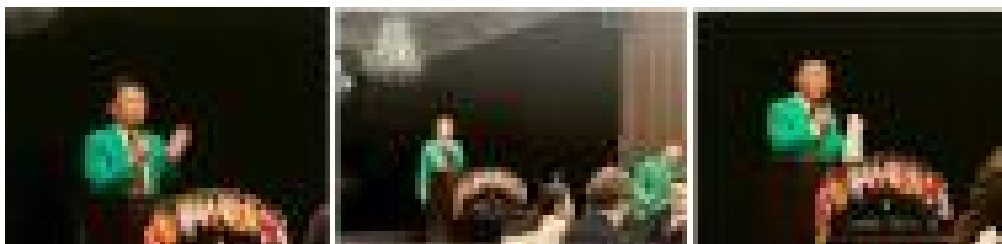


京都部地域奉仕・環境・PR委員会懇談会

実施年月日 令和7年7月11日(金)

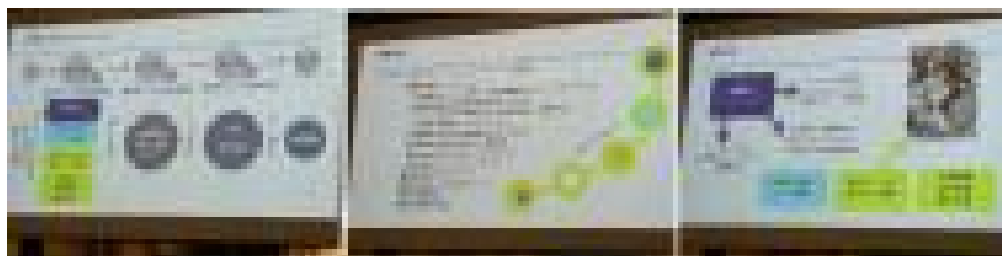
実施場所 灯-Akari-(京都市中京区烏丸六角下ル七観音町634 カラスマプラザ21 B1)

京都トップスクラブ



まずは、丹吾礼 西日本区 地域奉仕・環境事業主任から今期のCS事業の方向性についての説明があり、次に渡邊えみ 京都部 地域奉仕・環境事業主査の挨拶、澤田哲平 京都部 PR委員長の挨拶がありました。

その後、京都部各クラブから1分程度のCS・PR事業の報告があり、最後に渡邊主査から、今期のワイズデーについての説明がありました。



今期のワイズデーは、京都YMCA本館前等で行われる、「三条通り遊んでみよし」という京都市も後援するイベントとの共催で、各クラブが職業体験ワークショップや、支援先紹介ブース、屋台など、参加方法を検討する運びとなりました。

二部の懇親会では、他クラブの会長様や三役さん、CS・PR委員長さんと楽しく歓談し、有意義な3時間が過ごせました。



京都部地域奉仕・環境・PR委員会懇談会

京都ウェルクラブ

京都部地域奉仕・環境・PR委員会合同懇談会が開催され、ウェルより3名で参加しました。祇園祭クリーン活動に、ウェルからメンバー5名とコメント1名の計6名で参加しました。地域奉仕・環境事業資金(CS資金とFF資金)がどのような事業活動に使われるか、7つの項目の説明をされました。



京都キャピタルクラブ

7月11日の夜に、「京都部地域奉仕・環境事業、PR委員会懇談会・懇親会」が開催されました。キャピタルクラブは、地域奉仕・環境事業主査輩出クラブとして、今年度の事業を理解するため担当委員長だけでなく、宮崎会長をはじめ多くのメンバーが出席しました。地域奉仕事業の委員は18時に参集し、大雨が降り遅参する方々がおられるなかで、集金・テーブル指示等の受付業務を担いました。



前半は、丹吾西日本区地域奉仕・環境事業主任から事業計画について説明から始まり、各クラブの地域奉仕・環境事業の紹介、三条まちづくり協議会の藤野氏による「三条通りあそんでみよし」のイベントの説明、渡邊地域奉仕・環境事業主査によるワイズデーの計画および各クラブへのお願いを伺い、最後に澤田PR委員長からインスタグラムでの情報発信等についての説明がありました。

後半は、懇親会となり普段話すことのない他クラブとの交流を持ち、貴重な情報交換等を行うことができました。



京都部チャリティーボウリング大会

実施年月日 2026年2月23日(月・祝) 15時～17時30分

実施場所 ■ 実施場所 MKボウル上賀茂(京都市北区)

京都グローバルクラブ

京都グローバルクラブは今期も地域奉仕事業の一環として京都部主催のチャリティーボウリングに参加致しました。

当日は隠塚京都部部長(京都パレス)、渡邊京都部地域奉仕・環境事業主査(京都キャピタル)をはじめの多くのワイズメンが集まり、総勢200名を超える盛大な大会となりました。

今回は吉田会長、細川CS事業委員長の指揮のもと、大勢のメンバーとコメント、ゲストが集い、ボウリング自慢の腕を競い合いました。

隠塚京都部部長の始球式の後、レーンを貸し切り、4～5名のチームで競技を開始。200名以上の参加者にも関わらずたくさんの景品が用意され、私どもグローバルクラブも数名が幸運にも恩恵を受け入賞することができ、感謝致します。

クラブ対抗戦ではアトラクション1位と名誉ある賞を頂きました！。スコアには納得いかない参加者もおられたかと思いますが、クラブメンバーだけでなく、京都部の多くのワイズメンと親睦を深める大変有意義な大会になりました。

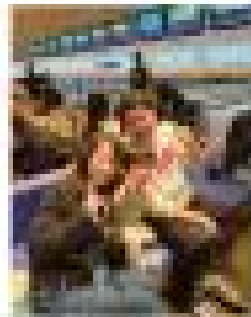
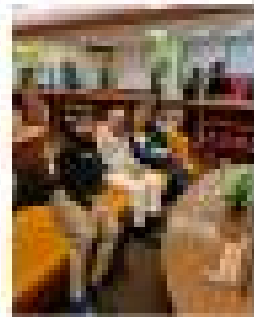
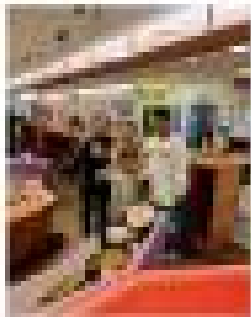
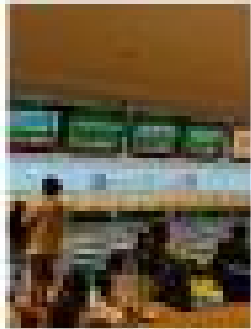
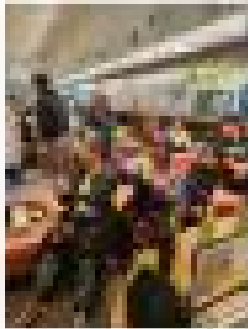
また京都YMCAリトリートセンター開設60周年記念募金をコメント、ゲストにもご理解を頂き、ご協力を頂きました。



京都部チャリティーボウリング大会

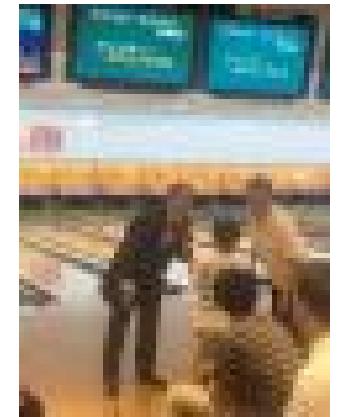
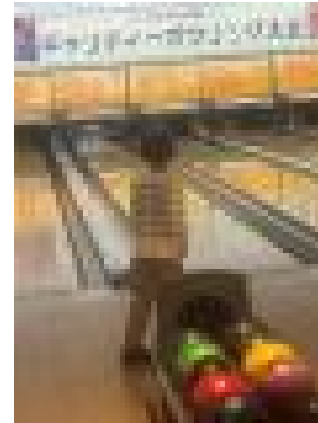
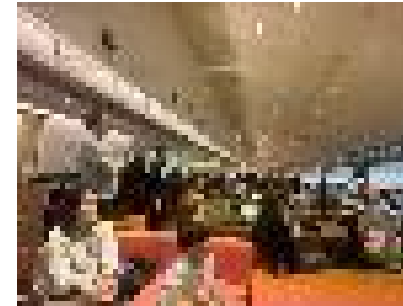
京都ZEROクラブ

京都部主催のチャリティーボウリングに事業として参加しました。ボウリングの収益は能登半島地震支援、当日会場ではリトセン60周年記念募金が行われました。



京都エイブルクラブ

2月23日(祝)に行われたCSチャリティーボウリングにエイブルクラブから4名のメンバー、2名のコメットが参加しました。ほぼ貸し切りで大盛況の中、コメットたちは大喜びで楽しんでいました。



京都部チャリティーボウリング大会

京都キャピタルクラブ

春のような陽気が続いた2月下旬3連休の最終日、2/23に「2025-2026京都部 チャリティーボウリング大会」が行われました。

京都部で渡邊ワイズがCS事業主査の役を担っていることから、今年は当クラブがホストクラブとなり、CS事業委員長の私が大会実行委員長を任されることとなりました。

昨年までの資料一式を頂き、何とか旧年中にチラシを作成し、募集を開始しました。当初は申し込みが増えず、登録締め切り日を延長する対応をしましたが終盤に希望者が増え、最終的には202名の登録者数となりました。レーン数を確保するため、5人のレーンを含めた組合せとし、当クラブのメンバーにお手伝いとチャリティーのみの参加をお願いして無事おさめることができました。

振り返ってみれば、プレイしないメンの助力がなければ、当日の業務は混乱していたのではないかと感じています。今年の大大会の例年と違う点は、京都部の山田登喜雄氏による司会（プレイ中もずっと盛り上げてくださっていました）、横断幕の両サイドに昭和感溢れるレコードジャケット風の隠塚部長と渡邊事業主査の画像を加えたこと、アトラクションを時間短縮のためサイコロの目で倒すピン数を決めるゲームにしたことがあげられます。

最終的な収支差額の130,421円とプレイ中に集めた募金54,533円を寄付金にさせていただきました。

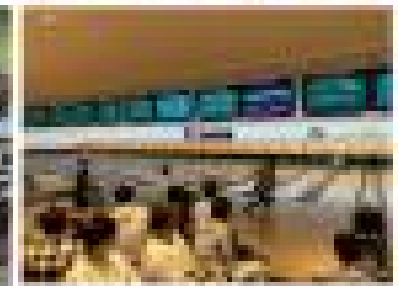
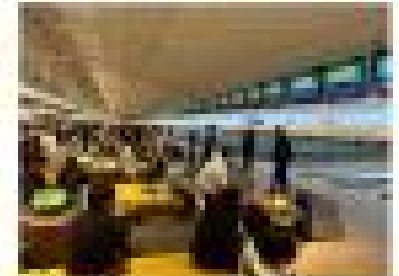
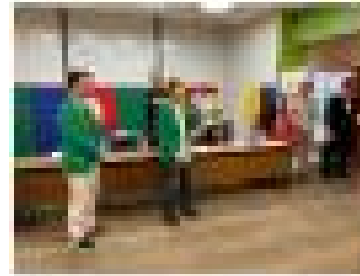


京都トップスクラブ

MKボウル上賀茂において、京都部チャリティーボウリングに参加しました。

隠塚京都部部長、渡邊CS主査の挨拶の後、隠塚部長の始球式にて開会しました。2ゲームをそれぞれのチームでプレイし、最後には各クラブ代表者によるゲームも開催されました。その後、チーム・個人の成績発表と表彰式を行い閉会となりました。

200名弱の参加者が皆楽しみながら、事故もなく実施でき、良かったと思います。



京都部ワイズデー

京都部

青い帽子



地域のみなさんや子どもたちと一緒にワイズデー



ワイズデーイベントを開催して開催中



事業名 ワイズデー2025

実施年月日 2025年11月9日(日)

実施場所 京都YMCA 本館及び前面道路

(雨天の為 前面道路は交通規制警備のみ)

今年度のワイズデーは、地域協議会の取り組みである「三条通りで遊んでみよし」との同時開催といたしました。地域と連携し、まちの魅力を発信しながら青少年に夢と希望を届けることを目的とし、京都 YMCA 本館を会場に多彩なプログラムを展開いたしました。主旨に賛同いただきました行政(保健所)もワークショップを展開してくれるなどご協力をいただきました。

イベント内容は、子どもたちや若者に「未来への可能性」を感じてもらえるよう工夫を凝らしました。職業体験や縁日体験をはじめ、元Jリーガーによるサッカー教室、3人制バスケットボールのプロ選手とのシュート体験、元日本代表のフィンスイミング選手によるフィン体験、さらにはTリーグ選手との卓球体験など、スポーツや文化を通じて夢を描ける機会を提供しました。

YMCA本館の各施設を余すところなく活用し、参加者が館内を巡りながら多様な体験を楽しめる構成としました。また、青少年の表現の場として高校生のクラブ活動発表を取り入れ、ハンドベル演奏、コーラス、お琴演奏、パネルシアターなどが披露されました。これらの発表は来場者の心を和ませ、地域の若者の力を感じさせる温かな時間となりました。

京都 YMCA 本館が位置する三条通は、近代建築物が数多く残る歴史的な通りであり、地域住民のみならず建築や都市文化に関心を寄せる方々からも注目されています。そのような場で、地域に根差したイベントとワイズデーを同時開催できたことは、双方にとって大変意義深い機会であり、地域と団体の協働の新たな可能性を示すものとなりました。当日はあいにくの雨天により、交通規制を行った前面道路でのスポーツイベントは実施できませんでしたが、代替として地階ホールを活用しました。結果として、安全面を確保しつつ、参加者がのびのびと活動できる環境が整い、むしろ安心して楽しむ姿が見受けられました。さらに、スポーツイベントの合間には YMCA キッズダンスが登場し、会場を大いに盛り上げてくれました。YMCAに関わる子どもたち、地域の子供たち、ワイズメンのコメントやマゴメットたち、そして高校生やリーダー、大人たちが一堂に会し、笑顔を交わしながら過ごす一日は、まさに「世代を超えた交流と共感の場」となりました。参加者の笑顔が絶えない様子は、ワイズデーの理念を体現するものであり、今後の活動への大きな励みとなりました。

京の三条まちづくり協議会「三条通で遊んでみよし」は、2019 電柱地中化推進地域に指定されたことから通りの事を道行く人に知ってもらおうとした交通規制を伴うイベント 京都市が後援し、地域の方と、大学生や、京都府建築士会などの団体が協力し行ってきた。

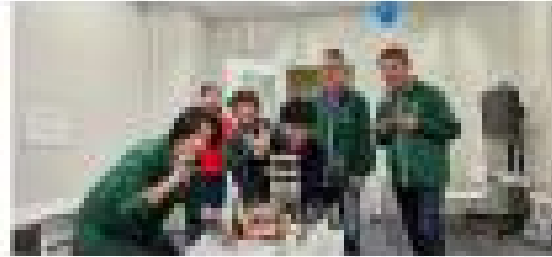
京都部ワイズデー 各クラブからの報告も！

京都グローバルクラブ

毎年秋恒例、京都YMCAワイズデーに参加致しました。今回のワイズデーは主に子ども向けの体験イベントブースを出展することとなり、我がグローバルクラブは、畳屋の若旦那、櫻田ワイズが主導するミニ畳制作体験と、同じく瓦屋の若旦那社長、谷ワイズが主導する瓦職人体験のブースを出展することとなりました！当日は京都YMCAのある三条通を使ってのイベントも企画されていたのですが、あいにくの雨天となり、YMCA館内のみでの開催となりました。午前9時に事前準備のため集合。特に瓦職人体験では、瓦ぶき屋根工事の模擬体験をしてもらうため、屋根に見立てた木型に瓦を敷き詰め、急増の瓦ぶき屋根を製作する念の入れようです。10時、隠塚功京都部長のご挨拶ののち、体験イベントがスタート。雨にもかかわらず、多くの子どもたちが訪れ、我がブースは行列のできる盛況ぶり！畳制作も瓦割りも、初めて体験する子どもがほとんどで、興味津々だったようです。また通りすがりの外国人の若者までミニ畳制作に興じてご満悦でした。その他のブースでも、けん玉作りや輪ゴム鉄砲作り、缶バッジ制作、スマートボール・スーパーボールすくい・射的などの縁日体験、手作りラムネ体験、また元プロサッカー選手やバスケット選手によるスポーツ教室もあり、非常に充実した一日となりました。



京都ウエストクラブ



11月9日ワイズデーはラムネ作り体験でした。この日は西院中学校でのみやこふれあい祭りと言う別のボランティア活動と被っていたので、二手に分かれてワイズデーにはウエストから9名参加しました。粉を自分好みに混ぜて機械でプレスするだけなのですが、珍しい体験であり、型からラムネが出てくる瞬間も嬉しくて、大人も子供も拍手が出るくらいでした。雨でしたが流石ワイズメンでした。各クラブ楽しそうな設えで驚かされます。そして、沢山の子供たちの笑顔が見れました。

京都パレスクラブ

京都でのワイズデーは、部内の全クラブが参加するイベントとして、京都部主催で行われます。当クラブも部内の一クラブとして、また、部長を輩出しているクラブとして、振替例会日とすることで、その開催に協力することになりました。

振替例会としたことで、参加したクラブメンバーは、40名(メネット、コメント含む)となり、多くの自クラブメンバーでサポートすることができたことで、クラブにとっても、とても意義のある時間となりました。ワイズデーにおけるワークショップに係る費用は参加の各クラブが負担を行っておりますが、その収益金は能登復興支援金として寄付されるとのことでした。あらためて、能登の復興とその支援に想いを寄せる一日にもなりました。

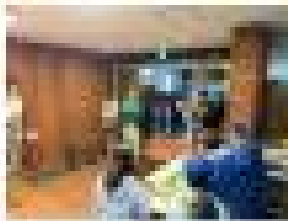
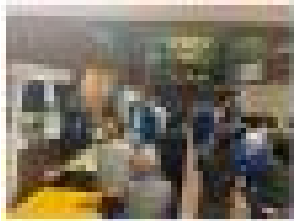
京都部ワイズデー 各クラブからの報告も！

京都ウイングクラブ



京都ウイングワイズメンズクラブでは、CS事業の支援先である社会福祉法人白百合会の方々に出店していただきカフェや施設の利用者様が作ったお菓子や雑貨の販売を行いました。

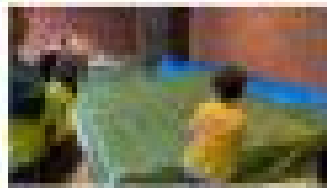
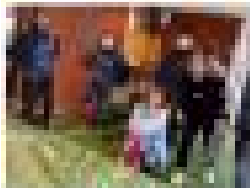
京都トップスクラブ



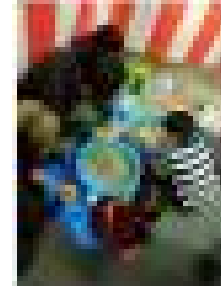
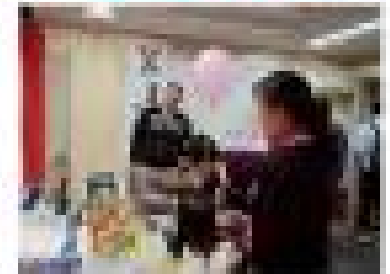
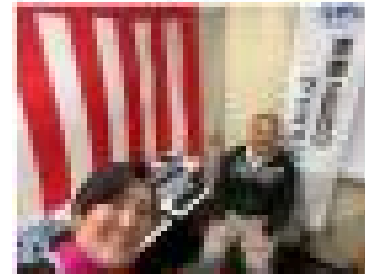
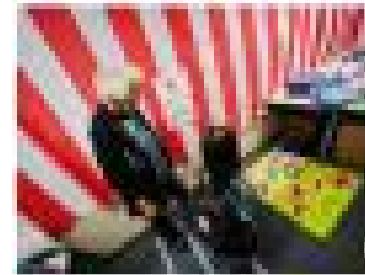
本年は「三条通り遊んでみよし」と言う、京都市や他企業もタイアップしている企画との 合同開催となりました。三条YMCA本館で、各クラブが出店し、それぞれのブースを展開されていました。

トップスクラブでは、三条 YMCA 保育園の東側庭園をお借りして、水消火器での的当てを行いました。

子供たち含め、50名以上が体験していただき、楽しんでいただきました。当日はあいにくの雨天ではありませんでしたが、他クラブのブース含め、たくさんの来訪者を迎えて、盛況に執り行われました。



京都ZEROクラブ



ZERO クラブは子ども達に楽しんで頂けるゲーム(射的・スーパーボールすくい・輪投げ)を行いました。売上の48,000円はすべて能登復興支援金と致しました。